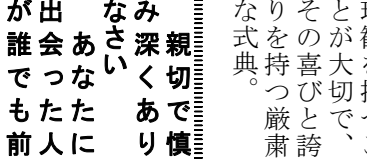


おごそかに宣誓 衛生看護科の72人

弥富町稲吉の弥富高校で13日、看護士を目指す生徒の「看護宣誓式」が行われた。衛生看護科で学ぶ72人が病院での臨床実習に向けて、誓いを新たにしようという行事。ナイチンゲールの灯で



第38回 看護宣誓式



野戦病院を見回ったという故事にちなみ、生徒一人一人がろうそくを手にも、照明を消した体育館に十字架の形で整列。全員で「マザー・テレサの『世話だけでなく、あなたの心を与えなさい』の言葉を胸に看護師を目指す」と誓った。

【毎日新聞】宣誓式は看護を志す者としての自覚を高め、病院実習や看護資格試験に向けて気持ちを新たにす。本校では、平成15年度まで「戴帽式」を感銘させた安全面からナイチンゲールの灯で

廃止されている流れを受け昨年度から「宣誓式」に変更。メインは、「誓いのことば」で、看護の認識を深めるため。今までの過程や将来の夢・希望を人前で宣言する。看護の道を選んだ決意と責任の重大さを再認識して、専門知識や技術習得だけでなく、高い倫理観を持つことが大切で、その喜びと誇りを持つ厳粛な式典。

来賓祝辞 (実習先の看護部長) 「キャンデルを見つめる凛とした美しさに感動。『誓いのことば』から『夢を手に入れる人は、あなたの看護を受けた人』と夢を諦めなかった人』とそんな言葉をいただいた。浮かんできた。実習で患者様と向かい合ったとき、自分の無力さとか拒絶されたりとかいろんな苦悩があったと思いますが、人が人として成長するときは苦悩がつきもので、乗り越えたときに成長が乗ります。何も感

じず、ただ楽しいだけで時を過ごせば成長に繋がります。患者様に、『あなたに会えてよかった、あなたの看護を受けた。』そんな言葉をいただける看護師を私は目指して来ましたが、こんな言葉をいただいたとき、至福の喜びを感じます。自分を磨くことを怠らないうこと、そこに看護師としての夢があります。皆さんが夢を手に入れるまでもう少し。支え合

誓いのことば

本日：看護宣誓式を迎えることができて、喜びと感動で胸がいっぱいです。15歳で働くことの厳しさ、大変さを知りました。学校で遊ぶ暇もなく、自由な時間を欲しいと思ったことも入学時、思い描いていた看護がそんな日は、一人、また一人

誓いのことば

とを知り、実習や仕事を思い知りました。実習は想像していた以上に辛く厳しいもので、何度も泣いておもうようになりました。朝早い始発での通学、家に帰ってからのレポート、病院の仕事や夜勤などで疲れていても、眠れない毎日でした。そんな日々を耐えられなくなった仲間

と去っていききました。その中でも、わたしたちがこの晴れやかな場に臨むことができたのは、自分一人だけではありません。マザー・テレサのことばに、こんなことばがあります。

よりもしっかりと気持ちよく明るくなっていけるように、あなたに親切にあなただけの愛を注ぎ、情にまなざしにほほえみに温かく声をかけ、ゆるい子にあらわれない人にも苦しんでいられる人にも、あなたに笑顔を見せてあげたい。世話を焼くだけではない、あなたを愛する心で。



世話する

世話する。あなたにだけなさい。あなたにだけなさい。あなたにだけなさい。

点火(キャンデルサービス)

宣誓式にとりまわす火は、フロアレンスナイチンゲールがクリミア戦争(1853-56年)の際、スカタリの野戦病院で深夜に一人一人ランプを手に、ベットからベットへ傷病者を見回ったときの火を想定したもの。沈黙の病院の中を歩く姿は人々に深く感銘を与えて「ランプを持った貴婦人」と有名な呼び名に。

ナイチンゲール誓詞

われはここに集いたる人々の前に厳かに神に誓わん わが生涯を清く過し、わが任務を忠実に尽くさんことを。 われはすべて毒あるもの、害あるものを絶ち、悪しき薬を用いることなく、また知りつつこれをすすめるべし。 われはわが力の限りわが任務の標準を高くせんことを努むべし。 わが任務にあたりて、取り扱える人々の私事のすべて、わが知り得たる一家の内事のすべて、われは人に洩らさざるべし。 われは心より医師を助け、わが手に託されたる人々の幸のために身を捧げん。

平成18年5月13日 宣誓生徒一同